

SPOJA

Vol.02

巻頭インタビュー

公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー

理事長 **杉崎 正美**



名古屋スポーツコミッション

第1回 西尾レントオール名古屋ジュニアサッカー大会

ビジネス・文化・スポーツの発信基地

ポートメッセなごや (名古屋市国際展示場)
新第1展示館・コンベンションセンターオープン

アスリート紹介

東京パラリンピック ボッチャ日本代表 **廣瀬隆喜**選手

セパタクローとは？

セパタクローの「セバ」はマレー語で「蹴る」、「タクロー」はタイ語で「(籐で編んだ)ボール」と云う意味で、セパタクローは2つの言葉の合成語であり、言葉が示すように、ネットをはさんで足や腿または頭を使ってボールを相手コートに返しあう競技でバレーボールに似たゲームである。(日本セパタクロー協会公式サイトより。写真はES LEAGUE SPECIAL FINAL in 名古屋の様子)

世界をひきつけるマチ、名古屋をつくる

名古屋観光コンベンションビューローが目指すスポーツとウェルネス、観光の未来

「名古屋スポーツコミッション」設立から1年。産学官が連携し、スポーツを通じた名古屋の都市ブランド向上、地域活性化などを目的に活動を進めています。同コミッションにおける名古屋観光コンベンションビューローの役割とは何か。名古屋スポーツコミッション副会長でもある、理事長の杉崎正美さんに伺いました。

歴史、文化、グルメ、産業 魅力の宝庫、名古屋を発信

名古屋観光コンベンションビューローは、名古屋市及びこの地域の産業、技術、文化、歴史などの資源を活用して、産業経済の活性化と文化の向上、国際相互理解を目的に1990年10月に設立されました。以来30年余りにわたり、名古屋への観光客の誘致、受入れ、イベントの開催を行い、MICE※の誘致、支援に携わってきました。

名古屋は魅力あふれる都市です。来年はNHK大河ドラマも家康が主人公で、三英傑（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康）ゆかりの地も話題に上る機会が増えます。

名古屋は、スポーツ面でも魅力がたくさんあります。野球、サッカー、

※会議/Meeting、研修旅行/Incentive Travel、国際会議/Convention、展示会、イベント/Exhibition Eventの頭文字を使ったビジネスイベントの総称



バスケットボールなどプロチームも多く、とても恵まれた地域であると言えます。名古屋には観光するところが無と言われることがありますが、そんなことはありません。例えば名古屋港水族館は日本全国の水族館の中でも一番大きい水族館で、世界最大級の野外水槽があります。また東山動物園が飼育する動物の種類は日本一。名古屋市科学館のプラネタリウムの大きさは世界一です。プラネタリウム満天 NAGOYAは日本初のLEDドーム方式を採用しています。地元にも知らない人が多い。どうやってこの魅力をより多くの人に知っていただくかを考えなければなりません。

私は、スポーツと市民の関わり方が3通りあると思っています。まずはプロやアマチュアの選手を取り上げ、紹介したりPRすること。次に、市民がスポーツ観戦する場合、地元チームの試合がいつどこで行われるのかを伝わりやすくすること。3つ目は参加する場合。名古屋スポーツコミッションがパロマ瑞穂スポーツパークやバンテリンドームナゴヤなどでのイベントを仕掛け、プロ選手を呼んでスポーツ教室なども開催して

いきたい。更に、イベントにはなごやめしのキッチンカーを呼んで、なごやめしのセットや、ホテル宿泊券をプレゼントといった企画があれば楽しいでしょう。

次世代都市型ツーリズム Wellnestyle NAGOYAを開始

名古屋市はマラソンフェスティバルナゴヤ・愛知の開催や大相撲名古屋場所の開催地となっているなど、多くのスポーツコンテンツが集積する都市です。特に名古屋ウイメンズマラソンは全国から集まったランナーたちが宿泊、食事、買い物、観光と名古屋を楽しんでいます。付随した観戦・応援ツアーなども盛んで、都市ブランドの向上やスポーツに触れるきっかけにもなっています。スポーツツーリズムのいい例なのではないかと思います。

名古屋観光コンベンションビューローでは2022年11月1日、次世代都市型ツーリズムの新ブランド「Wellnestyle NAGOYA」をスタートしました。新型コロナ自粛のストレスから開放されたい、健康で充実したライフスタイルを実現させたいなどのウェルネスニーズが高まる今、地

公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー

理事長 杉崎 正美さん

名古屋市生まれ。大学卒業後名古屋市政府入庁。住宅都市局主幹、総務局企画調整監、人事委員会事務局長などを経て2016年名古屋市教育委員会教育長就任。19年5月より現職。



域の資源に触れ、活力を得る旅の提案です。名古屋に来て健康になろうという旅行商品や取り組みを行っていきます。

なぜ名古屋でウェルネスなのか。三英傑の時代、武将たちは八丁味噌の味噌玉を作り、戦に持参して栄養を得ていました。この地方は古くから発酵・醸造文化が盛んで、おいしい水や空気、栄養のある食物にあふれている。そんななごやめしの原点を巡る旅もいいでしょう。名古屋城北側には御深井御薬園という尾張藩の薬草園がありました。名古屋には病を予防し健康に暮らすための伝統が古くからあったのです。

現代では、久屋大通公園の北にある芝生広場でヨガをやっている人たちもいます。街なかでありながら広

い芝生の上でヨガができる。そんな環境を生かしたウェルネスツーリズムが、インバウンドでのコンテンツとしても受け入れられるのではないかと考えています。名古屋には化粧品、ヘアカラー、美顔器など美容関連の企業の本社も多い。名古屋で美しく、健康的なひとときを過ごす、名古屋でしかできないような体験ができるツアーを発信できると期待しています。

グローバルな取り組みと 国際展示場の役割とは

2022年10月1日、ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）に新しく第1展示館とコンベンションセンターがオープンしました。旧第1展示館では主に見本市・展示会が行われてきました。これからは見本市

や展示会だけではなく、多様なイベントと組み合わせる、例えば自転車の展示会に合わせてバイクトライアルのイベントを開催するというようなことをやっていきたい。展示と一緒に商談や研究発表、イベントができる施設になっていくような活用法を提案していくつもりです。

現在、名古屋観光コンベンションビューローが力を入れているイベントが、スポーツしながら名古屋観光ができる「ロゲイニング」です。ロゲイニングとは1人またはチームで、配布された地図をもとに、多数設置されたチェックポイントを制限時間内にまわり、点数を競うアウトドアナビゲーションスポーツです。名古屋の魅力を再発見しながら楽しめるゲームで、今年で5回目です。このイベントは、隠れた観光地や名古屋の良いところを再発見することができるので、後日改めて、ゆっくりと観光していただけます。今年は約1000人の参加ですが、将来は名古屋ウイメンズマラソンくらいの名古屋を代表するイベントにし、2026年に開催される第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会へつなげていきたいと考えています。



2022年11月に開催された「名古屋アーバンスポーツエキシビジョン」(会場:ポートメッセなごや)

名古屋の新たなランドマーク ビジネス、文化、スポーツの発信基地 待望のポートメッセなごや<名古屋市国際展示場> 新第1展示館が2022年10月1日オープン

ポートメッセなごや 名古屋市国際展示場
〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地
TEL 052-398-1771
<https://portmesse.com/>

ポートメッセなごや



波を意識した躍動感あふれる流動的なデザインの第1展示館

2万㎡、無柱空間の展示施設 最大15,000人収容の公演も可能

新しくなった第1展示館は展示面積約2万㎡(210m×96m)を有する日本最大級の無柱空間展示施設です。天井高は20m有り、高さを活かした展示やコンサート時の大型スクリーン設置、1点最大0.5tの演出機材も吊り下げできるようになっています。更に可動間仕切りで4分割できる国内最大級の無柱空間はさまざまなイベントに利用できるほか、大型スポーツイベントの開催も可能です。壁面には可動階段席を5,848席収納。アリーナコンサート対応で最大1万5000人収容のコン

サートも開催できます。

緩やかなカーブを描く外観は波を意識した流動的かつ躍動感あふれるデザイン。内装も工夫と技術が凝らされています。金城ふ頭駅直結の「にぎわいデッキ」からのエントランスすぐに位置する2階コンコースは安らぎと親しみを生み出す居心地良い木質空間。柱は国産のカラマツを使用した耐火集成材となっています。1階コンコースはガラス面で覆われた自然採光。Low-E 複層ガラスの使用で紫外線を低減。眺望の良い明るい空間となっていて名古屋港の景色も楽しめます。

なお11月には、アーバンスポーツのトップアスリートによるパフォーマンスショーと体験会「名古屋アーバンスポーツエキシビジョン」が、展示場のリニューアル記念イベントとして開催され、新たなスポーツ発信基地に相応しいスタートとなりました。



木材を多用した2階コンコース



駅に直結するにぎわいデッキ



3つの展示館のハブ施設となるコンベンションセンター

国内最大級の無柱空間は多様なイベントに対応できるようになっている

アスリート紹介

予想を上回る驚きの展開も ボッチャの面白さ体感して

年齢や国籍、性別、障がいの有る無しに関わらずみんなと一緒に楽しめるユニバーサルスポーツの代表格、ボッチャ。その第一人者として2008年から4大会連続でパラリンピックに出場。リオ(2016年)では団体銀メダルを獲得した廣瀬隆喜選手にボッチャの魅力、楽しみ方を聞きました。



ボッチャ日本代表「火ノ玉ジャパン」
廣瀬隆喜選手
HIROSE TAKAYUKI

1984年8月31日、千葉県生まれ。先天性の脳性まひにより四肢に障がいがある。日本選手権で9度優勝。パラリンピックには2008年の北京から4大会連続出場。2016年のリオで団体銀メダル。2021年東京で団体銅メダル。西尾レントール株式会社所属。



2年後のパリパラ五輪目指し 「チーム廣瀬」で一丸

私がボッチャを始めたのは高校3年生のとき。それまで体育の授業でルールを緩くしたようなボッチャをやったことがありましたが、競技として行ったのはその時が初めて。それからちょうど20年が経ちました。ボッチャをやってみると、自分の頭で



描いた通りに投げられるかというところにはなかなかうまくいきません。だからこそ自分の頭で描いたとおりに投げたとき達成感、喜びが感じられ今まで続けられているのかなと思います。

ボッチャは「目標球のジャックボールに寄せる競技」と感じるかもしれませんが、寄せるだけでなく上に乗せたり、ボールを弾いたりするところも見どころです。前半で負けていても後半で逆転する展開もあります。見る方の予想通りに行くパターンもあれば想像を上回ることもあるので、そういった驚きを実際の試合で感じてほしいです。

私は千葉県の富津市に「廣瀬ボッチャクラブ」を創出し、色々な分野のプロ、マネージャー、映像分析、栄養サポート、トレーナー、コーチにも就いていただ

き、「チーム廣瀬」で相談しながら練習に取り組んでいます。同時に「アスリート雇用」として企業の所属でもあります。企業に所属しながらバックアップを受け応援していただいたり、スポーツに専念できる環境を作っていただけることは選手にとって大きな支えになります。「アスリート雇用」はパラアスリートの可能性も広げてくれると感じています。

今の目標は2年後のパリパラリンピック出場権を得ること。直近では2023年1月20日～22日に豊田市で「日本ボッチャ選手権大会」が開催されます。三連覇を目指しつつ名古屋の皆さんにも国際レベルの白熱した試合をお見せしたいと思っています。



(写真提供:日本ボッチャ協会)

新規会員ご紹介 賛助会員



株式会社 コメダ



コーユーレンティア株式会社



株式会社 メイプルファイブプラス



ハマダスポーツ企画株式会社



新規会員募集 名古屋スポーツコミッション

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目18番1号デザインセンタービル7階 デザインラボ9号室
TEL: 052-212-6945 FAX: 052-212-6946 <https://nagoyasc.jp> E-mail: infodesk@nagoyasports.onmicrosoft.com (担当 石黒)
名古屋スポーツコミッションはスポーツを通してより良い社会を作るという理念に共感していただける企業・団体のご支援をお待ちしています。

2022年度のコミッション事業

第1回会員交流会

7月7日(木)

第1回となる会員交流会をイノベーションズガレージで開催。第1部はゲストに箱根駅伝5区で区間新記録を樹立、青山学院初優勝に貢献した津島市出身の神野大地選手を迎えトークセッションを実施。バリ五輪日本代表を目指す現役アスリートとしてのコミッションへの期待が語られました。第2部はスポーツチームダイレクター田上悦史氏を招き、スポーツにおける交流や共創について勉強会と実践が行われました。



三代目山の神・神野大地選手

「SPORTEC 2022」出展

7月27日(水)~29日(金)

名古屋スポーツコミッションは、東京ビッグサイトで開催された「SPORTEC2022」にブースを出展。大会やイベントの誘致と開催支援などコミッションが持つ名古屋スポーツコミッションの機能の紹介や、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会の告知・宣伝を行いました。「SPORTEC」はスポーツによる地方創生、健康インフラの創造をテーマにした日本最大のスポーツ・健康産業の総合展。今年は29,182人のスポーツ業界関係者が来場しました。



スポルテック実行委員会公式HPより

第1回 西尾レントオール 名古屋ジュニアサッカー大会 名古屋で開催

主催:名古屋スポーツコミッション/株式会社名古屋グランパスエイト

10月8日(土) テラスポ鶴舞多目的グラウンド

10月9日(日) 名古屋中学校・高等学校/トヨタスポーツセンター多目的グラウンド

日本サッカー界の将来を担うジュニア年代のJクラブとタウンクラブが名古屋に集結、サッカー技術向上と健全な心身の育成を図ること、また指導者や審判員の経験の場として「人が育つ」試合環境を創出することを目的として開催しました。会場にはスポーツ体験ブースも設置され、参加した子どもたちが人気の「ポッチャ」を夢中で体験していました。



セパタクロー大会 「ES LEAGUE」名古屋で開催

7月23日(土)

“空中の格闘技”と呼ばれるセパタクローの大会「ES LEAGUE SPECIAL FINAL in 名古屋」が7月23日、名古屋市のアオアシス21で行われました。第19回アジア競技大会の競技でもあるセパタクロー。大会ではアジア競技大会に向けた決意表明が日本代表選手から行われ、杉野みどり副市長が激励の言葉を贈りました。会場では体験ブースも設置され、たくさんの子供たちがセパタクローを楽しみました。



撮影・長浜功明



撮影・高須力

栄地下街・久屋大通に装飾

栄 森の地下街の壁面に名古屋ダイヤモンドドルフィンズの装飾、久屋大通には名古屋グランパスのバナーを掲出。名古屋スポーツコミッションの周知とスポーツによる地域活性化を図る目的でそれぞれ実施しました。



名古屋ダイヤモンドドルフィンズの装飾



名古屋グランパスのバナー

中部地区最大のスポーツ・フィットネス専門展 「SPORTEC Nagoya 2022」へ出展しました!

11月9日(水)~11日(金)

SPORTEC Nagoya 2022 ポートメッセなごや新第1展示館

「SPORTEC Nagoya 2022」は、ポートメッセなごやに2022年10月にオープンした新第1展示館にて開催されました。中部

～近畿地区マーケットの活性化を目的に中部地区最大規模にて盛大に開催され、約7,500人の業界関係者が集まりました。名古屋スポーツコミッションも情報交換やPRを目的にリアルコミュニケーションの場へ出展いたしました。

スポーツオープンイノベーション



名古屋スポーツコミッションはプロフットサルチーム「名古屋オーシャンズ」とコラボした「商品・サービス」のコンペを開催中。

優秀企画はオーシャンズとのコラボ商品・サービスを発売でき「Makuake」が資金調達やPRをサポートします。応募締め切りは2023年1月13日(金)。詳しい募集要項は <https://nagoyasc.jp/>

モニターツアー実施

地域外から誘客し、交流人口や地域内消費の増加による活性化を目的として、名古屋市独自の資源とスポーツを掛け合わせた、スポーツツーリズムのモニターツアーを実施します。

トップアスリートOB派遣事業

子どものスポーツの充実を目的として、トップアスリートの知識や経験を次の世代に伝えるとともに、憧れの選手を身近に感じることでスポーツの意欲をさらに高めるため、市民やチームからの依頼に応じてトップアスリートOBを派遣する仕組みの構築を目指します。



名古屋スポーツコミッションの杉野みどり会長に選手宣誓



名古屋グランパスの榎崎正剛クラブスペシャルフェロー



U-12(小学6年生中心)23チーム、約300人の精鋭たちの熱き戦い



ポッチャの体験ブース

名古屋スポーツコミッション会員

正会員



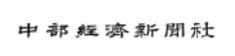
名古屋商工会議所 中日ドラゴンズ 名古屋オーシャンズ 名古屋グランパス
 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 大同特殊鋼株式会社 学校法人 梅村学園 学校法人 名城大学
 NTTコミュニケーションズ株式会社 一般社団法人 コムバス×スポーツ 第一生命保険株式会社
 中京テレビ放送株式会社 ランドマーク エンターテイメント株式会社
 公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)

準会員



西尾レントオール株式会社 株式会社日本旅行

賛助会員



公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー 一般社団法人 愛知eスポーツ連合
 一般社団法人 愛知県ラグビーフットボール協会 コーユーレンティア株式会社
 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 中部日本地区統括部 株式会社 コメダ
 株式会社コングレ 中部支社 株式会社ジェイアール東日本企画 中部支社 株式会社 JPN
 株式会社スマートノート 中京総合警備保障株式会社 株式会社 中部経済新聞社
 凸版印刷株式会社 中部事業部 社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団
 花文貨物装飾株式会社 ハマダスポーツ企画株式会社 ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
 株式会社マイナビ 株式会社 メイプルファイブプラス